

広島市中区医師会 第5回医療安全・院内感染対策管理研修会記録

医療安全・院内感染対策研修会参加記録

[研修会実施日] 平成 22 年 5 月 14 日 (金)

[研修会場] 大手町平和ビル 5F大会議室

[参加者]

[感想・意見など]

研修会報告 (サマリー)

【1】 医療安全「共有すべき医療事事故事例 II」

医療機関の第三者評価を行う 日本医療機能評価機構がまとめた平成19年の報告をまとめて報告されました。

平成 19 年の事故 1266 件についての分析報告で、配置年数が 1 年未満～2 年未満の医師、看護師が非常に多いこと、発生場面は処置・治療と療養上の世話が多く、発生場所は病棟、手術室、カテーテル検査室、浴室が多いことがわかりました。また、事故事例の中でも繰り返される同じような事故についても報告を受けました。

【2】 院内感染対策「院内感染菌 MRSA/MDRP/ESBL」

院内感染微生物の説明と耐性菌の歴史ペニシリンからESBLまでの説明を受けました。

検査の流れでは培地接種～感受性培地までの工程説明と、早くて3日で結果報告が出せると言われていました。各論では各耐性菌の耐性になる機序で細菌の耐性の原理がよくわかりました。検出された時の管理についての説明では治療と治療不要のフロー図で説明がありました。感染予防対策の基本では接触感染防止が耐性菌封じ込めには必要である事と水周りの環境整備が上げられていました。医療機関から良くある質問では、MRSA保菌スタッフや隔離患者の隔離解除基準などの説明を受けました。

伝達講習記録

伝達講習実施日 平成 年 月 日 ()

[報告者]

[参加者]

[感想・意見など]